

基礎から実践までの

環境化学



西川治光・高原康光
大場和生・小川信明 共著

B5・186頁
定価 2,300円＋税
ISBN 978-4-7827-0694-7

本書は環境化学の基礎事項を「化学的」見地から把握するとともに、できるだけ環境の現場（フィールド）からの視点によって、より実践的に「環境の事象」を捉え、環境保全、環境浄化・改善へと視野を広げ、さらに最新の環境テクノロジーへの理解も促すものである。

我々は、日本における「公害」の悲惨な歴史を忘れず、21世紀の地球環境問題に対処していかなければならない。それには、現実の環境の現場を知ることが極めて重要である。

20世紀の科学技術の反省を基に、目的性を持った科学・技術を基礎として環境保全・環境浄化に取り組むことが「危機に立つ環境問題」の解決への第1歩であろう。本書をそのような視点で読んでいただければ幸いである。

—はじめに— より

- ◆ 実際のフィールドで得た実践的かつ実用的な技術
- ◆ 環境化学の知識と情報をこの1冊に集約

目次

- | | |
|--|---|
| 1 環境と化学 | 7 微量汚染物質の化学 |
| 2 水質汚濁の環境化学 | ポリ塩化ビフェニル／ダイオキシン類／農薬／化学物質のリスク評価 |
| 水質汚濁物質の発生源／河川の汚濁／地下水汚染／閉鎖性水域の富栄養化／海域の汚染／水質汚染浄化対策 | 8 廃棄物とリサイクル |
| 3 大気環境化学 | 一般廃棄物と産業廃棄物／資源のリサイクル／リン資源の回収と利用／ライフサイクルアセスメント |
| 排出ガスと大気拡散／大気汚染物質の化学／光化学オキシダント／大気汚染と気象／越境大気汚染／室内空気汚染の化学 | 9 エネルギー |
| 4 酸性雨の化学 | 歴史／世界のエネルギー消費／日本のエネルギーの将来／グリーンエネルギー／革新的エネルギー |
| 酸性雨とは／日本における酸性雨の現状／酸性霧／自然環境、文化財等への影響 | 10 環境を守る最新浄化技術 |
| 5 悪臭の化学 | フロン破壊処理技術／ハロンの破壊処理技術／ディーゼルエンジンを利用した畜産臭気の脱臭技術／室内空気汚染対策／揮発性有機化合物の処理技術／光励起活性 |
| 悪臭物質と化学的特性／嗅覚の特異性／悪臭防止法と悪臭公害の現状／悪臭物質の測定方法／悪臭の評価と対策 | 11 環境放射能 |
| 6 地球環境の化学 | 放射能と放射性物質／同位体と放射性壊変／放射線の単位／日常の中の放射線／放射線による人体影響／環境放射能の測定／原子力発電所事故に伴う放射能汚染／放射線の利用 |
| 歴史と人類／地球環境問題とは／地球温暖化／オゾン層の破壊／その他の越境汚染 | |